平成24年度　青稜中学校（国語）　解答・解説

解答

一

問一　a オ　b エ　c ウ　d イ　e ア

問二　遊びに来たのが竹原君ではなく「私」だったのが意外だったから。

問三　ウ

問四　澤田君には「私」は必要なくなってしまったということ。

問五　ウ

問六　エ

問七　息

問八　イ

問九　ア

問十　ウ

問十一　(1) エ　(2) ふと見ると

問十二　竹原君は、土地の名家の息子であるうえ、澤田君と同レベルの学力もあり、自分たちとつきあうのにふさわしいと思っているから。

二

問一　a イ　b エ　c ア　d オ　e ウ

問二　古い言葉や

問三　物の考え方、感じ方を失う

問四　ウ

問五　A

問六　エ

問七　④ 文化　⑥ 言葉（言語）

問八　(1) 一つのものだけに統一してしまう（こと）　(2) イ

問九　他民族に自国の言語を強要する（こと）

問十　異なる文化を互いに大切にし、刺激しあうことで、総体として人間の文化が豊かに発展する。

問十一　ア b　イ a　ウ b　エ b　オ a

三

① ク　② ケ　③ オ　④ ウ　⑤ キ　⑥ コ　⑦ イ

四

① きそ（う）　② こころ（みる）　③ りきせつ　④ はぶ（く）　⑤ 健（やかな）

⑥ 救急　⑦ 考案　⑧ 改札　⑨ 図（る）　⑩ 経済

解説

一　問十一　以前澤田君の家で食べた「白いケーキ」は「私」にとって特別な思い出でしたが、初めて食べたシュークリームよりも「喉が渇いている私には、紅茶がありがたかった」とあり、今日は冷静に状況を受け止められるようになっていることがわかります。同じように、澤田君のお母さんに対しても、「ふと見ると・・丸い黒痣があった・・」と、冷静に観察できるようになっています。

問十二　本文の冒頭で、竹原君の家が広大な敷地を持ち、家の庭に鉄道の貨物駅があるような大きな造り酒屋であることが描かれています。東京から田舎に来た澤田君親子にとって、名家の息子である竹原君は友達にするのにふさわしいと思える子どもだったことがわかります。

二　問十　【さまざまな素材（＝言語）があり、その素材によって織りなされる文化が違うからこそ・・】以降の部分を要約して答えましょう。